夕刊
いわき民報
発行所
平市田町48
いわき民報社
編集部 電381
営業部 電1222

SINGER SEWING MACHINES
シンガーミシン
指定販売店
石川ミシン
平市二丁目 電1232

# 平市政革新會 ゆうべ發會式

平市政革新会創立発会式は二日夜公会堂日本間で開き集まるもの百三十余名、会則を審議決定ののち役員を左の如く決定して結成した
▼会長荻原發雄▼副会長内木宗八▼幹事（会長が指名する）▼会計柴田徳二
終つて荻原会長から就任の挨拶あつて大嶺庫、志賀傳吉両市議から現市政特に土木行政の不明朗な点について説明あり、左の宣言を決議し萬歳を三唱して盛会裡に閉会した

## 宣言決議

平市政はあく迄、市民の為め、市民の総意により、市民の福利増進と平市発展とを基調とせねばならぬ、我々は之の原則に立つてつねに市政の運営を監視し、市当局市会議員又は市政運営の機関に於てこの原則に背馳する事態ある時は世論に訴えて断乎之を排除し以つて市民の福利を擁護し市の発展を期せんとするものである、依つて我々は平市政革新会を結成し、玆に之を宣言し、其の貫徹を期することを決議する

昭和三十年三月二日
平市政革新会

## 生活改善へ 五部落指定

石城郡生活改善連絡協議会は三十年度の生活改善模範部落として平市北白土、常磐市藤原寺、好間小（谷作、三和村上市萱、山田村大津の五部落を指定した、これらの指定部落に対しては町村、婦人会、青年会、農協が全面的に協力し❶食生活❷被服❸住居❹保健衛生❺家庭管理の五点について改善を計り他部落の生活改善の指針とするもの

# 植田側や、讓歩
## 合併問題難航續く

膠着状態となつた菊多方部三町二村の第五回合併研究会は二日午前十時から勿来公民館で開かれ井沢地方事務所長より「互譲精神をもつて円満に妥協して欲しい」と挨拶があり審議に入つたが、小委員会を開いて五時間余に亘つて審議した、問題の市役所所在地は植田は当初一歩も譲らなかつたが鮫川橋を渡つた地域に建設を認める但し住民の意向を聞いた上でなければ確答は出来ないとぎりぎり一杯の線まで譲歩して、総務委員会は市庁舎を新築する、支所は現役場を充当、支所の事務は戸籍、徴税、配給、農業事務、文教委員は各町村共小中学校々舎の改修築及び校長住宅或は講堂建設等を認めたが植田の高等学校新築は一時保留、各地の公民館は市役所内に事務局を置き館長主事によつて運営されていたが今後は連絡協議会で運営する、市議の選挙は小選挙区を採用して欲しいなどを決め、来る七日午前十時錦町公民館で更に協議することに決定した

## 米業者打合會

磐城市では米穀類販売業者の登録申請事務打合会を三日午前十時より小名浜公民館で開いた

# きよう桃の節句

★…「野に出れば人みなやさし桃の花。素十」きよう三日は桃の節句、爽極に変つて温い気分の桃の花が咲き出し人間の心にも春らしい雰囲気が漂つてきた、平市内の商店街には東京方面の出張販売店が沢山店を張つてヒナ人形の宣伝を始めた、平地方は殆んどが旧三月三日（三月二十六日）で行うのでヒナ壇を飾る家庭は少い

★…それでも可愛い娘の笑顔をみたいばつかりにヒナ壇だけを飾つて満足している家庭も中にはある、今朝の「ウツカリ夫人とチヤツカリ夫人」（ラジオ東京）ではないけれどこの広い世の中にはヒナ壇も拝めない不幸な子たちが沢山いる、誰れか学校か幼稚園などに寄贈して皆んなで楽しむようにさせてはどうだろう

（写真は鈴藤にて）

# 抽象的な豫算說明
## 常磐市議ら呆れ返る

### 豫算市會開く

常磐市議会は一日再開し矢吹市長の施政方針演説は市長が湯本高校の卒業式に列席のため午後に繰り延べることゝし、既報議員報酬の件や、学校事業費、失対事業費、簡易水道費などを付議可決し正午休議午後一時三十分開いて矢吹市長の施政方針の演説に入つた、所が市長の施政演説は「殺物」に替いた原稿をタドタドしく読みあげただけで十分にも足りないものであり読みあげてサツサと市長席に戻つた、内容的には抱負も方針も無く一円の数字も述べられないという人をくつたようなものにさすがの市議連も呆然として仕舞つた

教育費においては長倉小学校講堂を建て、第二小学校を改築し第三小学校の教室を新設する、衛生設備の完全を期す、常備消防の充実を図る、社会福祉事業の完璧を期す、住宅問題も大切である、失業対策も大切である食糧増産を図る、商工業の振興に懸命になる、土木事業も路面の改修や市員の拡張に務める、上水道、国保事業、市営診療所いずれも努力する

といつた案配の内容で全然具体的にどうするかという点には触れておらず、モチロン予算措置などについても一言も述べておらず全然抽象論であつた、並みいる市議連から思わず失笑が起つたほどで市長の施政方針演説が人をくつた不親切極まるもので市議員の大勢は断じて許せないと意気込んでいる

# イワシ漁續く

磐城市小名浜港のイワシの春漁は依然好漁に恵れ天気がよければマイワシやセグロが獲れている、漁場は磐城市から茨城県にかけた沿岸で小名浜港では一日正午にはセグロイワシ六千五百貫、マイワシ三千五百貫、サバ八十貫の水揚げがありセグロイワシは高値五十円安値四十五円、マイワシ（中羽）は高値二百五十円、安値二百三十円、サバ百五十円で取引された、一日夜もイワシ漁がありセグロイワシ六千五百貫、マイワシ五百貫の水揚げがあつた、相場はセグロは高値六十円、安値四十三円、マイワシ高値二百五十円、安値二百三十円であつた

小名浜港では三日もイワシの好漁で正午現在セグロイワシ八五〇〇貫、マイワシ（中羽）一五〇〇貫の水揚があつた、浜相場は貫当りセグロイワシ四八円から四三円、マイワシ二七五円から二五〇円で取引された

# 一般質問おわる
## あすから委員會へ

常磐市議会は引続き三日午前九時から湯本公民館で開いた、この日は矢吹市長の施政方針に対する一般質問が行われたが、矢吹市長の答弁は相変らずヌラリクラリとしてピントがはずれ、質問議員をはじめ関連質問として鋭く追究する場面が多く賑かだつたが、質問戦としては案外平凡に終り議案を委員付託とし夕刻散会した、委員会は三日から開かれる、質疑応答の要点は左の通りである

吉田議員 温泉を止めると言つているが

市長 温泉を止めてもよいなどとそんな契約をした覚えはない

吉田議員 都市計画に就いて熱心に考えているか

これに関連して白石議員からも発言あり

市長 新年度から計画したいと考えている

佐藤（勇）議員 土木行政について合併当時の考え方と、現在の市長の考え方とはずい分違つている

市長 不公平な土木行政はやつていない

松本議員 教育費は三分の一以上も削減されている、新年度に新築改築を約束した学校の予算が計上されていないのはどういうわけか

などと鋭くただし、所定の時間を過ぎ議長から時間延長を注意されたほど

市長の予算については予算議会で詳細に答える、と答弁の後

教育長 湯本第二小学校講堂新築費の予算に計上されていない点については私も同感であるが財源の見通しがつけば追加予算として提出することになつている

この後桑原議員が小野田方面の学区制問題で教育長の答弁を求め二三応答あり日野、本田（濤）議員からそれぞれ学校施設の問題で詰めよれば市長は

如何なる苦心をしてもやる、短期借入れなどの方法をとつてもやり遂げる

と答え十一時十三分休議、同三十分再開、佐藤（多）議員、小中炭鉱危機の対策をどう考えているかと冒頭して

地方財政の具体的な解決策、冗費の徹底的節約、市民税が増加する問題、失業対策、生活保護世帯に対する支給、住宅対策、保育施設など盛沢山の質問をしたのに対し

市長は炭鉱危機の問題は炭鉱側自体で考え対策を樹てればよいことであるとツツパネルように答え、後は要領を得ず佐伯助役に答弁させるなどの場面があり

佐藤（多）議員は炭鉱の危機は市の知つたことではないと言つたような答弁だが、炭鉱と温泉の街である常磐の発展は期せられるものでない

と喰い下り、市長も第一質問が納得ゆかないなどと応酬して休議、午後一時再開

駒木根議員 消防観光事業、都市計画

桑原議員 失業対策の就労ワクの拡大、水道、消防、農業各問題

野木議員 農林行政一般について

佐藤（勇）議員 各種税の三十年度の具体的な見通し、社会福祉行政について、具体的な運営、炭鉱不況による炭鉱労働者および家族の労働力の吸収についてなどの質問があつた

# 區議に辞職勧告
## 常磐區會有林の間伐問題

（既報）常磐市湯本財産区会の区有林（上浅貝地内）の払下げに関し某区議が介在して不正間伐を行つているらしいということについて区会の問題となり、先般某所に秘密会合して対策を協議したが、さらに去る廿八日予算区会の後秘密会に入り協議したが、それによると当の区議は名幸方松氏（八仙居住、常磐炭鉱労組湯本支部選出）で、同区議に対し計算書を提出させることになつた上に辞職を勧告することになつた－ということであるなお新年度予算は三百十五万四千六百余円と決定前年度に比べ九十二万七千余円の増額である

## 磐城市議供託者

三日▼磐城市大字龍尻泉町四一吉田祐忠氏▼磐城市大字泉町字小山六五佐藤権兵衛氏

# 商工振興へ懇談會開く
## 七日常磐市

常磐市公民館産業部（部長後藤静夫氏）は七日午後十一時から同公民館ホールで商工振興懇談会を開き、二月二十五日から月末まで行つた商店診断アンケートを基礎として婦人会、商工会議所、市商工会、商店会代表百名が対策を協議する

## 天気予報 三日

【今晩】北よりの風晴一時曇
【明日】北のち東よりの風晴次第に曇、晩には小雨の一時パラつくところもある、海上今晩はおだやか、明日は始めおだやかだがのち風波が出る見込み

世をあげて試験ならざるはなし
幼稚園から大学まで入試々々の連続ですがパスした気持はまた格別。この喜びを象徴する新しい制服にはサージが一番ですがサージでは藤越が断然一番
❶ナイロンサージ一ヤール三七〇〇円
❷化織〃 一七〇〇円－三八〇〇円
❸純毛〃 八五〇〇－一〇〇〇〇円
❹〃ギヤバ九五〇〇円－千三百円
小名浜 平市
藤越

女中さん入用 通勤、住込自由 委細面談
江戸前 亀寿司
平市田町電一六九

古書高價買入
新刊 貸本
平讀書クラブ
平市田町ひかり座前

◆女中さん急募◆
一、御座敷女中さん（四、五名）
一、委細面談の上優遇致します
割烹 蒲焼 一平
小名浜電四五一番

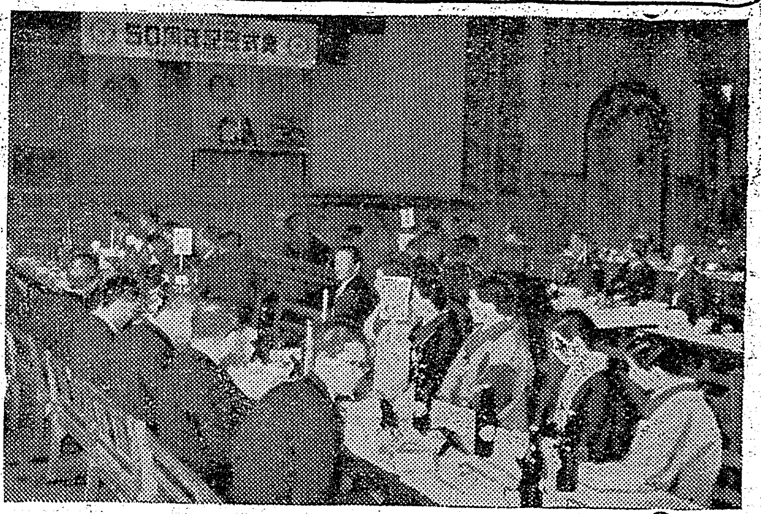
★品質、比較審査に輪界未曾有の光栄に浴す
第一位通産大臣賞受領
輪界名門
マグネット号自転車
★景品付大売出し中（高級アイロン又は茶器一式）
福島縣マグネット會

大黒屋通信NO4
シリコーン防水
大黒屋特選レンコート
春雨に梅雨に備えて定評のあるシリコーンレンコートを御召し下さい
◇シリコーン防水の特長
濡れません…強力な撥水力は快適な雨衣として御満足を頂けます
汚れません…仮に汚れたとしても簡単に水洗して拭い去れます
變りません…紫外線の直射に対してシリコーンの皮膜が退色防止の役をつとめます
紳士用、御婦人用…何れも一一五〇円の手頃のお値段です
皆様の利益を護る店

カメラの茂木
平和通り
電一〇九二

# 五十周年式典擧行

## 國際ロータリーを祝賀



国際ロータリー発足五十周年を祝う平ロータリークラブの式典は三日午前十一時から平市公会堂で挙行した、綺麗に飾られた室内に来賓六十名、会員とその家族が出席、昨報の式順序によつて式は進められ、ロータリーの奉仕の精神と国際平和と人類の福祉に貢献したい旨を強調し、祝宴を張り午後一時盛会裡に閉式した、当日表彰された市内五高校卒業生十名は左の通り

▼磐高井出宏、小川正▼磐女高川田房子、鈴木伸枝▼平商高田辺利一、長岡毅▼平工高佐々木進、山本克夫▼平二高二名（写真は同式典風景）

---

# 五日に選擧告示

## 磐城市議選擧の準備成る

磐城市では来る二十日市制施行後初の市会議員選挙を行うことになり五日告示と決つたが、選挙は旧町村を単位とした小選挙区制で実施するため

▼小名浜十六名▼江名九名▼泉五名▼玉川三名▼渡辺二名▼鹿島一名▼計二十六名

の定員となつた、このため投票及び開票は市役所並に各支所単位に行われるが、告示と同時に六名の選挙長も決定され顔ぶれも

▼第一区（小名浜）小浜長太郎▼第二区（玉川）渡辺栄照▼第三区（鹿島）鈴木秀雄▼第四区（江名）近藤貴一▼第五区（泉）佐藤三代治▼第六区（渡辺）永山發禎

の六氏がそれぞれ選挙長に選ばれる予定である、なお磐城市選挙管理委員会では今度の市議選について次の如く周知につとめている

▼立候補される方は供託金（一万円）を供託したのち供託証明書を添付した上で立候補届を提出して下さい▼立候補届の受付は各選挙区とも五日午前八時三十分より市役所大会議室に於て一括受付けします、締切は十日午後五時▼不在投票は告示の五日から十九日まで毎日午前八時半より午後五時まで土、日曜日も休みなく行われます▼選挙人補充名簿の調製は三月二日現在で行われるが登録申請期間は三月三日から六日まで行われます

---

### 投票所増設

磐城市選管委では来る二十日の市議選について投票所を次の三カ所増設することに決定した

▼第二区（玉川）大原公民館、岡小名公民館▼第四区（江名）下神白公民館

---

### 教育講演會

五日に好間小

好間村教育委員会では貧輪村の合併に基く大利小学校の歓迎会を兼ね五日午後一時から好間村第一小学校講堂に各小中学校教諭が集り教育講演会を開く、講師は県教育会教育次長佐藤光、同会副委員長黒木嘉一の両氏

---

# 入學児童の受附開始

四月の入学を前にして磐城市小名浜第一、第二小学校では二日午前九時から一斉に今年度入学児童の受付けを行つた、お父さんやお母さんに連れられた子供たちは入学服装そのまゝで何れも元気一杯、受付場所の講堂を飛廻つて大変な元気ぶり、第一小学校の入学児は五百六名で身体検査を受けたもの四百五十六名、このため教室は三学級増加し同校は二千五百四十名四十九学級となる、第二小学校は入学児三百六十名、当日身体検査を受けたもの三百二十名、このため教室は三学級増加し計千五百七十七名、二十九学級となる

---

# 獨身青年募る

## ブラジルなどの移民

ブラジル、サンパウロから独身青年五百名の移民申込みがあり農村二、三男坊問題の解決策として朗報が舞い込んだ、石城地方事務所農地課では三月二十日まで受けつける、これまでの南米移民は家族移民が主体だつたが今度は独身者の募集で、移民先はブラジル、サンパウロ地区コチア産業組合で本年から三カ年にわたり募集する、募集対象は十八才－二十五才までの身体強健な農村青年で渡航費は政府で貸しつける、働き場所のコチア産業組合は一九二七年に本人農家を中心として設立、生産販売と生活用品の購入を行い組合員五千名中、日本人は七割をしめている、なお交通、運輸、保健衛生、教育文化、娯楽などの福祉施設は完璧という好條件

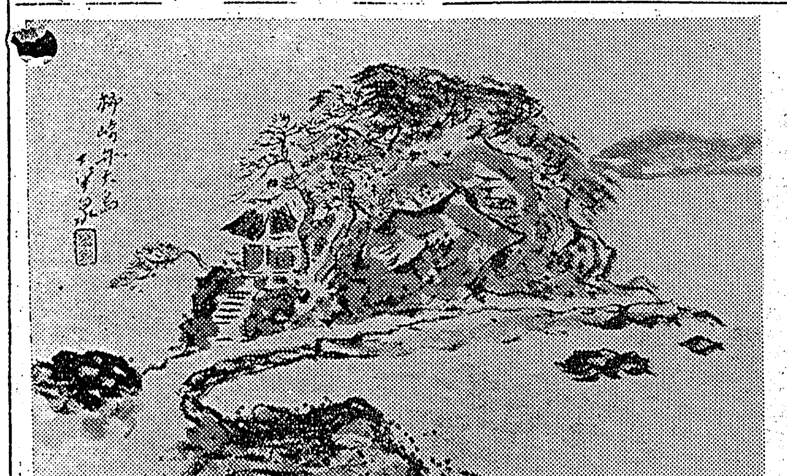
---

### 北目短歌會

來る六日開く

三月北目短歌会は六日午後一時から三時半まで平市北目町一三三市営住宅上田令人氏方で開く、近詠一首五日まで上田氏宅送附、斎藤南児氏の歌評もある、会費卅円

---



# 南伊豆桃源境の旅

### 繪と文 大平華泉 ②

▼下田港柿崎の弁天島

日本開国の史蹟に富める下田港の東方、柿崎の弁天島は、玉泉寺とともに有名である。黒船来航の[illegible]憂国の志士吉田松陰先生がアメリカ密航を企てたところである。先生はこの島の洞穴にひそみ日和を待ち黒船にこぎついたが遂に縄についた運命の島である。

---

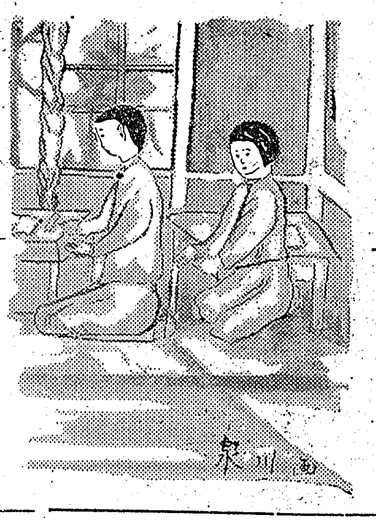
# ズリ山を仰ぐ子供達

### 泉川秀雄

【97】

二人の客人の顔が鮮明に頭の中に深く刻み込まれていた。そして時間が経てば経つ程、先刻の客人に対して何かしらの魅力となつてなつかしがつて行く。子供心の中に植えつけられた「なつかしむ」の糸だつた。印象的な客人が、今晩この部落に泊まつているのだと思うと急に走つて行つて逢つてみたい様な衝動に駆られた。暫らくこんな事を考え乍ら本の一頁一頁をぼんやりした眼で見ていた。たゞ見ているだけで頭には入らなかつた。

隣りの部屋から父と母の話声が聞えて来た。隣りで美代子が鉛筆をなめなめ算数の学習をしていたが、やはり気になると見えて時々顔を上げて、辺りをきよろきよろ見廻していた。



「いつ行けるかな。」健三が美代子を見乍らつぶやいた。

「なに先刻四五日つて行つたよ」

「そうなんだ。四五日も一体何をしてんだろうな。余くのんきなお客さんだなあ。」健三は半分呆れてる様に云つた。

「…」

「先刻、出張つて行つたつけなあ。それにしても一体どんな出張なんだろうな。」

先程出張だと云つた客人の連れの女の人を、むしろいぶかし気に思つた。

「出張つてどんな事…？」美代子はふとこう問い返した。

小学校の三年生では言葉の持つ意味が分からぬのも仕方がなかつた。出張とは所詮大人相互間の用語だつた。

「さあ、俺もはつきり分かんねえや。なんでも遊びに行く事じやねえかな。それとも違うかな。待てよ。出張の出るというのは出発するという事だな。するとどうなんだ。張という字は「弓へん」に長いという字だ。「弓へん」に長いんだからと、あゝ分かつた。出張とはこういう事だよ。弓つて知つてるだろう。ほうら竹でつくつて糸のついてる奴だよ。」こゝまで云つて美代子に弓を理解させようとした。

「うん、知つてる。いつだか兄ちやんが作つたやつ…？。あの矢をつけて糸をうんと引いてあてるの…？」美代子は分かつた。

「うんそうだよ。あの弓だ。あの弓にさ、矢をつけて糸を引くと矢はピユーッと音をたてゝ何かに当たるだろう。」こゝ迄云つて美代子の口元を見た。

「うん、分かつてるよ。」美代子にはすぐ理解出来た。

「その矢が的にあたつても誰もとらなければ、その矢はいつ迄もその的に突きさゝつているんだろう。そしたらその矢は、長い間そこに突きさゝつたまゝあるんだ」

美代子には健三の云う事が呑み込めなかつた。

「だからさ。出張つていう事は長い間家を出て遊ぶ事になるんじやないか。」健三は出張つていう事を健三なりの解釈でこう美代子に説明した。

「うん、そう。」美代子はしぶしぶ兄の説明を承認しなければならなかつた。

---

DPはタカナ

パンとケーキ
錦製パン
錦町大倉 電216

趣味の
和鳥と洋鳥
たゞ今多数に入荷いたしました
飼・附屬品一式
飯土井小鳥店
平市銀座通り 電2149

自慢の料理食事
なべ料理 二百円均一　釜めし 百二十円
五もく〃 百二十円　うな丼 二百円
★階下に新設の食堂をお気軽に利用下さい
にた川
紅小路店電一四五六
才槌小路店電一〇二

アラという間にヨゴレがおちてユスギは一度でよいしかもこれまでの粉石鹸の倍洗える－重宝お徳用な化学新洗濯剤です！（ソープレス）
二〇〇瓦八五〇円
花王粉せんたく ワンダフル
ソープレスソープ
一番進歩したなんでも洗える
木綿・化繊・毛・万能に使える
石鹸より数倍進んだ
石鹸でない化学洗剤
代理店 大一屋 平二 電13

アメリカの新ホルモン
1カ月1本！
疲労回復 健康保持
世界三十ヶ国登録
Upjohn
デポ 男性 女性
特約店 西村屋 平・二 電3

じゃんがら
有平糖 梅ぼ志
小倉最中
趣味の和菓子 みよし
鍛冶町店 田町店 電話六九一

# 許せと愛児を扼殺

## 子供四人の母が生活苦から

二日午後十一時半ごろ石城郡三和村大字合戸字中山失対人夫佐藤とも子(三四)が夫に死別し生活苦のため次女斉子ちゃん(一つ)を扼殺したと三日午前二時ごろ実弟同字山口哲治さん(三七)が平署永戸駐在所に届出たので、平署大内捜査係長らが自宅で佐藤を殺人容疑で逮捕した

とも子は廿八年七月五日採炭夫をしていた夫丹治さん=当時(四〇)=の病死以後、長女(一二)長男(七つ)次男(四つ)次女(一つ)の四人子供を抱え同年八月一日以降石城福祉事務所から生活、教育扶助料月二千八百六十四円の支給を受けていたが、二十九年三月十一日から救農土木事業、同四月一日から水石山ゴルフ場失対現場に失対労務者として就労していたが、次女斉子ちゃん(一つ)を背負つての仕事では完全な就労も出来ず、精々毎月十五日就労程度で収入も月二千七百九十円で普通の半分しかなく、生活扶助料と合せ五千六百五十六円の収入では五人家族生活に配給米も取れない有様だつた、このためこの乳呑児さえいなければと愛情と生活苦から二日午後十一時ごろ寝ている斉子ちゃんの顔を見ているうち「お前さえいなければ一家の生活が出来るんだ、許してくれ」とついに扼殺したもの

実弟山口さん談＝二日午前零時ごろ姉が線香を貸してくれというので貸しましたが、今ごろ何に使うのかと思つていつて見るとこの始末でした

三和村草野社会主任談＝佐藤さんは非常に子供を可愛がる人で、性格も真面目で近所の評判も良かつた、特に可愛がつた斉子ちゃんを殺すとは余程思いつめた結果でしよう、私は本人より社会制度を責めたい

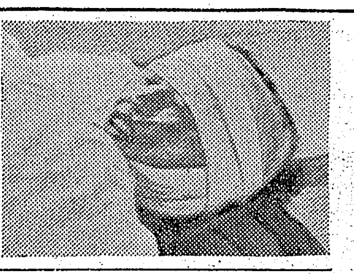
会津副監督談＝赤ん坊を背負つて仕事が充分に出来ないのでよく休みました、配給米がとれないと私達も金を貸していましたが そういえばこゝ一週間前からソワソワし 仕事も手につかなかつた様で

（写真は取調べをうけるとも子）

# 復縁を拒否され憤慨

## 元妻の顔面に硫酸

### モヒ中毒の男磐城署に擧る



妻から離縁されたモヒ中毒の夫が復縁を拒否されたことから三日午前九時ごろ妻を呼び出し、顔に硫酸を浴せ、殺人未遂、傷害容疑で磐城署に逮捕された

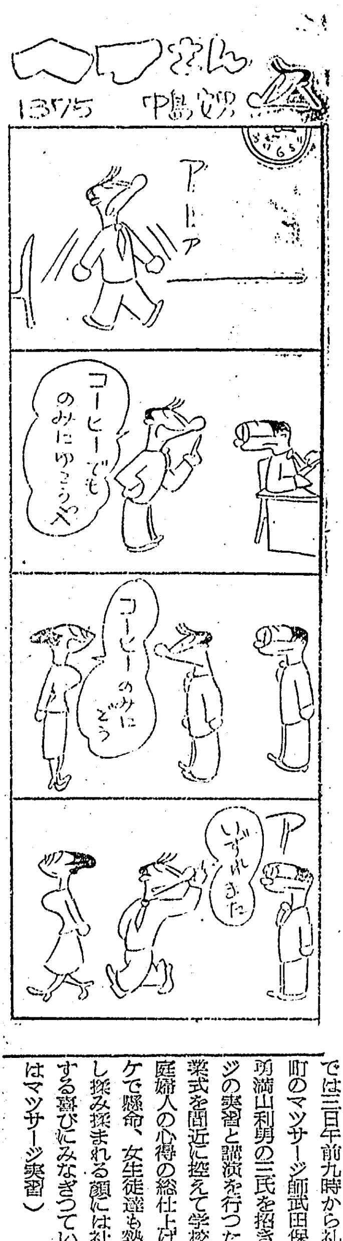
三日午前九時ごろ山形県永井市字親丸生れ住所不定無職寺島喜由(三七)は妻の寺島玉枝さん(三七)＝磐城市字古港五八＝を「話があるから」と電話で呼び出し、同市橋本三二地内道路上で押問答の挙句、喜由は隠し持つたサイダー瓶からイキナリ玉枝さんの顔めがけて硫酸を浴せかけ逃走したが、三十分後同市長枕地内で磐城署員に逮捕された、同署では犯行現場に刃渡十五センチの七口が落ちていたところから喜由を傷害殺人未遂の両面から取調べを行つている、喜由は同市大字中の作字長田一四園田医院の助手を勤めていたが、去る二月九日退職、同月二十日喜由の身持ちが悪く、モヒ中毒でもあり将来性のないところから玉枝さんに実質的に離婚を宣言され、その後市内の旅館を転々として泊り歩いていたもので、犯行の動機は復縁を迫つたが拒否されたものらしく、硫酸をかけられた玉枝さんは同市下明神町草野医院で入院加療中だが左顔面左側背中（掌大）と右腕に全治三週間の火傷を負つている、なお喜由はモグリ医者との風評もあり平保健所で調査中だつたもの（写真は火傷を負つた玉枝さん）

## 落盤で重態

内郷市綴町採炭夫池田源治さん(三[illegible])は二日午前零時ごろ常磐炭鉱内郷鉱綴新斜坑で作業中、落盤の下敷きとなり全身打撲の重傷で内郷病院に収容されたが重態

## 支柱夫が重傷

大昭炭鉱採炭夫江尻三郎さん(三三)は一日夜十時二十五分ごろ坑内の石炭積み作業中支柱が折れて腰に全治三カ月の打撲傷を負つた

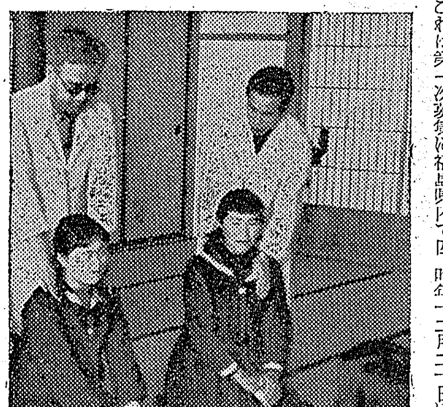


ヘロさん
1375
中島文明
アーア
コーヒーでものみにゆこうや
コーヒーのみにどう
アいずれまた

## 乳牛貰える

### らく農青年募る

石城地方事務所農地課では〃乳牛が一頭もらえます〃と北海道の農村建設酪農練習生を募集している、これは第一次募集に福島県内で四十名が不足したためで、先進地北海道で一年間酪農技術をしこまれ優良乳牛を一頭土産に帰郷して石城郡酪農の推進力となるもの



## 米を所持

平鉄道公安室では三日午前一時十分平発常磐線上り二二列車に乗車しようと米三斗八升を持つていた平市才槌小路一四学用品行商小林芳末(五〇)を食管法違反現行犯で逮捕身柄を平署に渡した

# ルルドが完成

## 信者たちの祈りの場

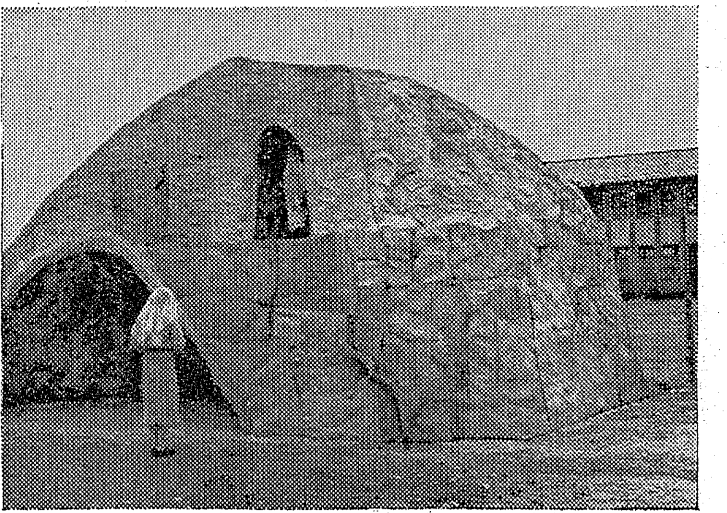
平市常磐町にあるカトリック教会ではこの程マリア様の洞窟を四万円ほどを投じて作つた、信者でない人たちは〃原爆の退避場〃かと首をひねつているが、これはルルドといつて信者間では余りにも有名なもの、同教会の説明によると次の通りであるが、コンクリートで岩石のように固め、マリア像を収めたこの洞窟には蛍光燈を配置し夜になるとマリア像は浮き彫りにされ実に壮厳な雰囲気を醸すが、その下からは水道の仕掛けで水がしたたり、将来はこの下に池を配置することになつている、このルルドは平教会が始められてから五十周年になるので信者たちの感謝の祷りの席上作ることに決め、二十八年の十二月八日から二十九年の十二月八日迄の一年間は聖母の年であつたのでそれを記念して作り昨年十二月二十日に祝別式を行つた、ここで信者たちがお祈りをする

ルルドという名前はカトリック信者であるならば世界中どこへ行つても知つている、それ程有名なのである、おそらくヨーロッパ人であればカトリック信者でなくとも知つておるかも知れない、それは一八五八年以来非常なセンセーションを巻き起して新聞をにぎわせた「奇蹟的治癒」が毎年数回となく起つていると伝えられておる土地だからである

カトリック信者にとつては彼等の信仰をいよいよ強める出来事の起つた場所、したがつてまた憧れの巡礼聖地であり、カトリックの信仰を嘲笑するものにとつては愚鈍と欺瞞の象徴以外の何ものでもなかつた、そしてこのいわゆる「ルルドの奇蹟」をめぐつてシャルコー、ルナン、ゾラの如き科学者、宗教歴史家文学者も登場し、カトリック教会ははげしく非難された

この「ルルドの奇蹟」が現在においてどうなつているかを知ることは、興味があることであろう、それはカトリック教会の勝利に終つたの一言につきるのである、ルルドの奇蹟は単なる過去の出来事でなくて、現在もなお、いな昔よりも一層盛につづいている

ナチスに追われてドイツをとび出した無信仰のユダヤ人作家フランツ・ウエルフエルが偶然の運命のたわむれから（カトリック信者はこれを神の摂理という）ルルドを通過し（一九四〇年頃）感動すべき「ベルナデッタの歌」を書き、これが台本となつて映画「聖処女」がうまれ我国でも先年（一九四八年）上映された



（写真は完成したルルド）

## 正月町の小火

二日午後三時七分ごろ平市正月町六按摩業高村渡さん(三〇)のコタツから出火、近所の人達の消火でコタツ櫓、同蒲團と畳一枚を焼いて五分後鎮火した、原因はコタツにしかけた電気コンロの加熱から

## 古鍛冶の小火

三日午前十一時四十五分ごろ平市古鍛冶町九一歯科医師神谷辰夫さん方風呂場脇物置から出火約半坪ほど焼いた、原因調査中

## 炭鑛従業員の生活調査

労働省婦人少年局婦人課高松、山口、岡田三労働事務官と県飛松婦人少年室長は三日から五日まで三日間にわたり全国特殊調査区域に指定された常磐地区炭鉱労働者家族の生活実態調査を行う、これは全国で福岡、福島の両炭鉱地区が特殊調査区域と定められた常磐炭鉱、古河好間炭鉱の従業員家庭から八百世帯を出して、❶夫の勤務（賃金、職種、地位）❷家族の機構（世帯人員、収入、住宅、被服文化的生活程度）❸妻の生活（労働の経験、家事、育児の状況）など三点にわたつて細密調査を行い不況にある炭鉱従業員の生活向上の資料とするもの

## マッサージの方法習う

### 四倉高校で

四倉高等学校（校長太田長夫氏）では三日午前九時から礼法室で同町のマッサージ師武田保夫、大塚勇満山利男の三氏を招きマッサージの実習と講演を行つた、春の卒業式を間近に控えて学校側でも家庭婦人の心得の総仕上げをしたワケで懸命、女生徒達も熱心に受講し揉み揉まれる顔には社会に門出する喜びにみなぎつていた（写真はマッサージ実習）

## なゝはま

本紙営業部でこの程「一回百円の案内広告」を募集したが、その内容を説明するため一例文を挙げた

募集 女店員を募る高女卒程度十八―二十五才位まで、初任給七千円程度 通勤住込自由 アルバイトも可 平市電三〇三二 ニユートーキヨー

これを読んだ読者数人から早速〃希望致しますから宜しく〃ときた就職戦線異状ありの時だけに例文を飛ばして読んだものか―一回百円案内広告の生んだ悲喜劇

出火御見舞御禮

三日弊家小火の際は早速お馳付下され消火に御尽力を賜わり大事に至らず誠に有難うございました 略儀ながら紙上にて御礼申上げます

平市古鍛冶町九一
神谷歯科醫院
神谷辰夫

近火御見舞御禮

平市古鍛冶町
端山キミ
磯野サク
生天目義雄
神谷染物店
館自転車店
三沢屋商店
加藤商店
渡辺商店
永山富寛
石井佐善
清野藤次郎
増井シゲ
木村要永
白土正蔵商店
田子泰作
草野精部

近火御見舞御禮

三日近火に際し早速お駈付下され消火に御協力を賜わり誠に有難うございました 混雑にとりまぎれ御見舞を頂きながら御挨拶に伺い洩れもあることゝ存じ取敢えず紙上を以て御礼を申上げます

平市古鍛冶町八八（電一三七二）
玉橋木工所
玉橋友之介

近火御見舞御禮

三日近火に際しては早速お駈付下され消火に御協力を頂き誠に有難うございました 混雑に取りまぎれ御見舞を頂きながら御挨拶も洩れもあることと存じ紙上をもつて御礼申上げます

平市古鍛冶町九一（電三二一）
神谷染物店

近火御見舞御禮

平市古鍛冶町
第二区八組一同

二階増設に付
女店員募集
一、學歴 高校卒
一、年令 十八才〜二十三才迄
一、通勤距離 一時間以内
一、初任給 五、〇〇〇圓
一、締切 三月四日正午
一、面接 三月四日午後一時
希望者は履歴書（手札型写真貼付）持参の事
株式会社日平営業所
壽百貨店事務所

平名物（自家育雛）
若ひな料理
お一人前一五〇円
一羽料理もあり 一七五〇
お食事のデパート
不二屋
平市中央通り（電八八六）

# 一枚のカルテ

立花恵子【12】

## 二

一日の勤めをおえたミヨシは、三十分おきに通つているバスの時間にはまだまだあつたので、彼女はホコリつぽい道を歩き出した。道が急カーブして、片側にせまつた山裾に咲き乱れている萩や月見草に、少女らしい感傷を抱いたことなどなつかしく思い出していると

「ア、先生、今お帰りですか」

フイに声をかけられてふり返ると、春子の兄の基夫がペシヤンコのボストンバツクをぶら下げて近づいて来た。

「マア、島さん。いつお帰りになつたんです？存じませんでしたわ」

「いや、出がけに用が出来たので、いつもの汽車に乗りそこなつちまつて一汽車遅れたもんですから、まつ先に春子の方に来た訳で先生は、今お帰りですか。随分おそいですな」

「バア、皆さんお帰りになつたんですけど、私は一寸、細菌室の方に残つていたものですから」

「じや町までお供致しましょう」

「こゝ一月ばかりおいでにならない様でしたけど…」

「えゝ天文台の方が忙しくていろいろ観測などがありましてね」

「中々、大変でございましょうね」

「えゝ。併し何ですな。始終天体望遠鏡で大宇宙をみていると、我々人間が宇宙の中で、ほんの微細な存在にすぎないのに、その虫けらの様な人間が、互に小さな所で戦争をするなんてつくづく馬鹿らしくなりますよ。それに人間の世界では、サギあり、泥棒あり、いやなことばかりですが、一度望遠鏡に向うと、自然の雄大な天界に引ずり込まれる様な気がしますあそこでは生活苦も何もない。どうして人間は、こんな小さい星の上で、コセコセけんかばかりしてるんだろう。もつと目を宇宙に向けて心を広くしろ、といいたくなりますね。水素爆弾など作つて次の戦争に備えているおエラ方に、一度天体望遠鏡で、大宇宙をのぞかせてみたいものですよ。僕は天文学に一生を捧げ、もつともつと研究をしてみたいと思うんです。〝世捨人〟と笑う人もあるでしようが、自分に与えられた一生を、学問研究によつて、有益に使いたいと思うんです」

日頃口数の少い基夫は、珍しく眼を輝かせて学者としての彼の所信を述べた。

「私も、夜おそく病院に残つて静かな細菌室で顕微鏡をみている時など、本当に生甲斐を感じますの。島さんもやはりそんなお気持ではないかと思いますわ」

ミヨシは深い研究心に燃えている彼に、尊敬の念を抱いた。各々その研究分野は異つても、同じく学問の道に進もうとしている者達は、互に理解し合うものである。

二人の話は弾んで来た。

片側に迫つた山道もすぎ、町のはずれにかゝつた。横の小道から馬のひづめの音が二人に近づくと

「基夫さん！」

馬上から若い女の鋭い声がした。

ビツクリした二人がふり仰ぐと空色の上衣に紺の乗馬ズボンをはき、赤いネクタイでアクセントをつけた二十六、七の個性の強そうな娘が二人を見下していた。

「何だ八千代さんじやないか。」

基夫は煙つたそうに見上げた。

「先生、従妹の八千代です」

始めからミヨシに鋭い視線を注いでいた八千代は、基夫に紹介されると固い表情で会釈したが、今度は基夫になじる様な口調だつた

「基夫さん、いつ帰つて来たの家へ一言の挨拶もなしに病院へ行くなんて常識はずれよ。伯母さんが、とても帰つて来るの待つてたわよ」

「いや今日は乗りおくれちまつて…」

八千代の鋭い攻勢にタジタジの態でいうと

「弁解は、もう沢山！」

終りまできかずにそう叫ぶと、ピシリと馬に鞭をあてゝ走り去つた。

「どうも気が強いので…」

彼はおどろいて後を見送つているミヨシに、弁解する様にいつた

薄もやが、海岸から町の方へと次第に押しよせて来た。

---

# 修學旅費補助を削減

## PTAなど復活陳情

常磐市では小、中学校生の修学旅行費の補助として従来小学生五百円、中学生一千円を支給していたが、新年度から小学生分側だけが百六十五円に減額（総額五十万円が二十万円となる）されることとなつたので、各小学校PTA会長第五学年委員長が連名し市議会に請願書を出す一方、一日開会中の議会に関係者が訪れ、根本教育長や松本文教委員長に陳情したが、さらに七日教育委員会側と合同し懇談することになつている、請願書の要旨は次の通りである

昭和二十九年度も残すところ少なくなり、恒例の修学旅行の件につきまして、先般の教育委員会で決定いたしました「東京を目的地とする修学旅行は認可しない」方針につきまして、私達市内小学校PTAとして、とくに関係学年である市内連合第五学年委員会として次のようなことを請願いたします

一、東京行修学旅行を従来通り認可して下さい

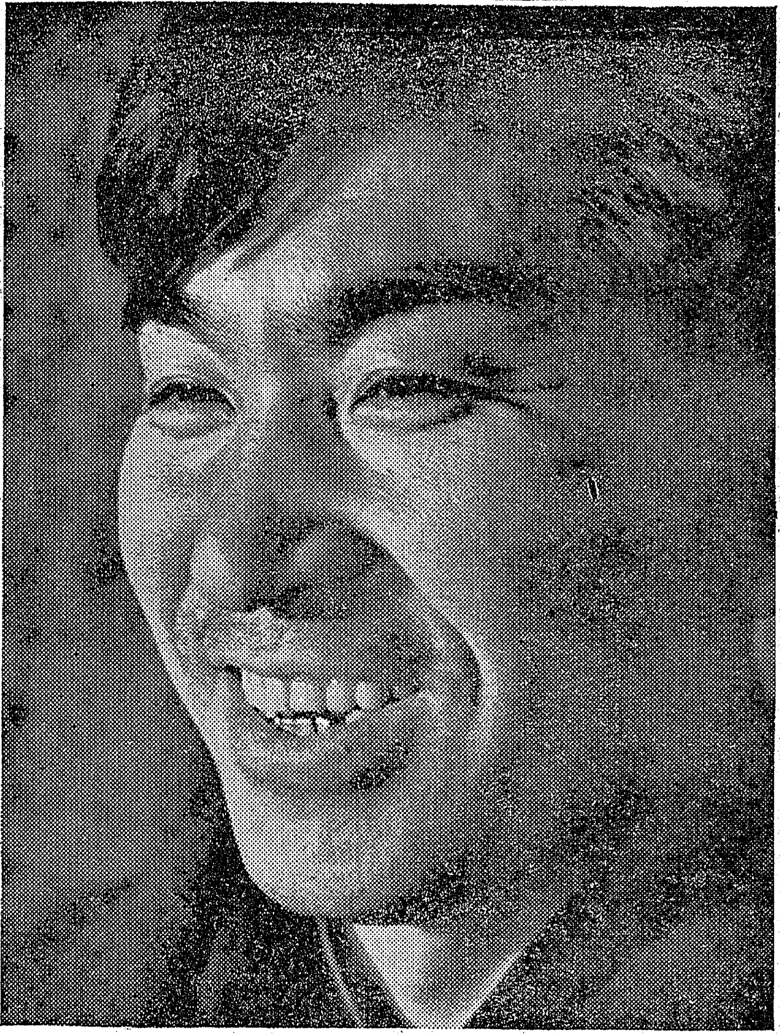
一、市補助も出来得るならば全額支給にして下い

私達は教育委員会で認可しない理由を十分納得しているつもりですが、東京修学旅行に勝る教育効果を、他に見出すことが出来ません、私達父兄の経済的負担と子供の心身の疲労と、時間と、修学旅行の見聞場所とを綜合的に考察して、そういう結論を見出したからであります、もちろん私達も、従来の修学旅行についての批判と反省とを生かして父兄の経済的負担と、子供の心身の疲労を軽減するような方途を学校側にも要望しております、しかも子供達は毎月僅少ながら小使銭を貯蓄して、六年間待ちこがれて来た修学旅行であります

「子供の夢を破りたくない」親心あるいは捨て去るべきかも知れませんが、私達はそこまで徹底した考えを持つことができません、市財政窮迫の実状や一般社会の経済事情もよく諒解していますが、修学旅行の効果を十二分に発揮させるために「子供の期待を裏切りたくない」という愚かな私達父兄の親心を御賢察下さいまして東京修学旅行実現のため御協力下さいますよう請願致します

湯本一小会長 松本 庫造
同委員長 小林 秀雄
湯本二小会長 野口 春雄
同委員長 原 与三郎
湯本三小会長 佐々木竹松
同委員長 大越 浩佶
磐崎小会長 越田和史子
同委員長 磯上佐衛司
藤原小会長 北郷 市郎
同委員長 高木源太郎
長倉小会長 土屋 功次
同委員長 塚原 啓司

---



## 私の傑作

### 笑

瀧 作康

湯本フオトクラブ第一回撮影会二席入選作品

コニカ一型 ヘキサノン二・六付 絞五・六 二十五分ノ一秒 ネオパンSS ミクロファイン深山3号 SD5 オートアツプ一号使用 五〇〇W、三〇〇W写真電球使用

**寸評** 巧みなライティングで克明に皮膚の表情をとらえ、顔面のみを画面一杯にクローズアップして自然な笑顔を描出したねらいは良い、この点では成功しているのだが、男性ポートレートとしては表情のホリが物足りないし顔に生彩がないのは、スポツト、サイドライトのあつかい方になお研究の余地があると思う

---

# 湯本第三小で二部教授

常磐市湯本第三小学校では教室不足と児童数の増加から新学期から二年生だけの二部授業を行うことになつた、すなわち同校は昨秋新築し二十二教室が出来たが、まだ五教室と監理室一が不足で新築することになつているがまだ出来ない上に、新学期から児童数は百五十六名増し千二百九名となる、一年生はやゝ減じるが結局二年生が増加するので、この切抜け策として一年生（五学級）授業の終つた後の午前十時から午後三時まで、一年生の教室で二年生（五学級）だけが授業をうけることになつたこれは大体六月までの暫定期間でそれまでに新教室を建築しようというのである

---

## [illegible]

### ひなまつり

〝自足袋〟をはかない人形が巾をきかしていた ―日本民主党

（城山 ゲン）

### 選挙後

公約は口に苦し！ ―当選議員

（平 凡子）

---

## 今晩のラジオ 3日

◇NHK一三六〇KC
六・四五 （郡）四局通信
七・三〇 子供と家庭の夕
八・三〇 「由起子」津島恵子
九・一五 リズムパレード
九・四〇 時の動き
一〇・一五 邦楽名曲選 長唄
一〇・四〇 こんな話あんな話
◇ラジオ福島一〇六〇KC
七・三〇 唄うパラマックスアワー
八・〇〇 浪曲
八・三〇 あづま演芸会
九・〇五 平凡アワー
九・一五 唄のしおり
九・三〇 夜の調べ
一〇・〇五 名作アルバム

## 今週の映画 1日＝7日

★平舘 夜六時二〇分 天下泰平 女の一生
★民劇 夜六時三〇分 悲恋まむろ川 生きとし生けるもの
★聚楽館 夜六時三〇分 女性よ永遠に 裏窓
★ひかり座 夜七時 海賊バラクーダ アンドロクレスと獅子（八日まで）
★世界館 夜六時三〇分 大岡政談血煙り地蔵 姿三四郎 幸福を配達する娘

★本紙映画欄は❶上映時間は映画館と連絡して正しい時間❷映画題名は上映順序に掲載しております

カメラ 田中

評に 好常 讃行 絶賣 東京第一
★青星ソース
日本一 うまい ソース

セメントとタイル
建築用諸材料
株式会社 野内商会 平市四丁目 電1078
能率風呂 耐火ボード 代理特約店 各種工事請負
セメント製造販売 福寿瓦

ナショナルラジオ
6回払（現品先渡）
平 三幸

財団法人 磐城済世会（平市南町二三大通り）
松村病院
電話（平）一〇七番（受付） 一八九二番（事務） 一六九六番（第二病室）
院長 松村 亨
内科 胃腸科 横山八十八
呼吸器科 岡崎 仁
外科 岸田英彦
婦人科 性病科 松村 亨
歯科 田辺勇成
放射線科 松村政次 吉田吉之助
臨床検査部 新妻春治 草野政雄
薬局 薬剤師 佐藤吉雄 志賀道男 蛭田みさほ